

議会十より

題字：新垣 光荣 議員



津覇小学校入学式 写真提供：上原 等 教頭

目次

■ 12月定例議会	2
■ 一般質問	3
■ 3月定例議会	8
■ 一般質問	10
■ 平成19年第2回臨時議会	16

第15号
 平成18年・19年
 12月・3月議会

平成18年 第7回 12月定例議会 (12月11日~12月19日)



平成18年度一般会計補正予算(第4号)

補正額：1億5,451万1千円を追加 総額：51億3,432万4千円



平成18年度国民健康保険特別補正予算(第3号)

補正額：103万7千円を増額 総額：18億9,337万3千円

提出議案一覧表

平成18年12月11日

議案番号	議案名	可・否
議案第59号	中城村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決
議案第60号	沖縄県後期高齢者医療広域連合の設置	〃
議案第61号	中城村廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例制定	〃
議案第62号	中城村下水道条例の一部を改正する条例	〃
議案第63号	中城村水道事業給水条例の一部を改正する条例	〃
議案第64号	中城中学校屋内運動場改築工事(建築)の改訂契約	〃
議案第65号	平成18年度中城村一般会計補正予算(第4号)	〃
議案第66号	平成18年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第67号	平成18年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第68号	平成18年度中城村水道事業会計補正予算(第2号)	〃
議案第69号	中城村職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例	〃
議案第70号	南上原地区坂田線整備工事(18-8工区)請負契約	〃
発議第9号	北朝鮮による核実験に対し毅然とした対処を求める要請決議	採択
発議第10号	後期高齢者医療制度創設にあたり、患者本位の医療実施を求める陳情	〃
発議第11号	村立保育所入所児と認可外保育所入所児の格差是正に関する要請決議	〃
発議第12号	中城村廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例案に対する附帯決議	〃

一般質問

平成十八年
十二月定例議会



護岸整備

仲宗根 哲 議員

仲宗根議員 今からおよそ四十年余り前に護岸整備された南浜から久場までの間の未整備の護岸の状況と、今後の整備計画はどのようになっているか伺います。

建設経済課長 未整備地区として、村道北浜検地線地先から西原町界まで約八百メートル、そして津霸南浜原地先から村道北浜検地線地先までの間が約三百メートル、奥間浜原地先から津霸勢理湊地先間が約百メートル、そして泊伊那具原地先から久場前浜原の地先まで約六百メートル、湊原として久場後浜原地先から東海産業港の地先まで約六百メートル、約二千七百五十メートルがまだ未整備の所があります。

仲宗根議員 今まで整備された護岸については地権者もいたんでしょうか伺います。

建設経済課長 過去に個人所有の土地があつたかどうかははっきり把握をしておりません。できるだけ港湾内の方に移して整備するというのが、今現在とられている手法です。

仲宗根議員 護岸の施行方法が場所によって異なっているが、どういった理由なのか、県の交渉相手を伺います。

建設経済課長 護岸については農地の護岸、林務サイドの護岸、港湾の護岸等に分れております。これは中部農林土木事務所の管轄となっております。

仲宗根議員 未整備の護岸はいつごろまでにやる予定なのか、

建設経済課長 事業が確定しているのが久場後浜原地先から東海産業の境界、平成十九年度に予算が確定しています。完成が平成二十三年度となっております。

次に津霸南浜原地先から村道北浜検地線地先は、平成二十年度を事業採択目標として、農林省の事業として協議調整中です。その他未整備の箇所については、また随時、各関係部局の方に要請等をやっていきたいと考えております。

仲宗根議員 護岸が古くなつた所は壊れてきておりますので早急に対策をとつて整備していただきたい。



県営中城公園整備計画

宮城 治 邦 議員

性化し、世界遺産が活用されることによって、県営公園の付加価値が高まると考えております。

ハルク二議員 墓などの移転先に関して、地権者との事務連絡の中で今後の墓地行政の基本的な方向性を示す墓地基本計画を早い時期に策定し、県営中城公園計画内に存在する墓の移転先を位置づけていきたいと答弁されておりますが、いつまでに実施計画書を策定されるか。

村長 県の方では平成二十年度を目処に、墓地の許認可を市町村に移す方向性で条例改正を進めていると聞いておりますので、これに従って村の墓地条例もつくって行きたいと考えております。

住民課長 平成十九年度か二十年度を目標に墓地の基本計画の実施計画書を作成したいと思っております。

さとうきび 経営安定化対策

ハルク二議員 約四六八戸の全農家を救済するための特別措置として、さとうきび生産組合が設立され、平成二十二年以降も引き続き

全農家が直接支払い対象農家になるように誘導していかねばならないと思っておりますが、どのような対策を考えているか。

村長 経営安定化対策の対象要件を満たすように関係機関と連絡、連携をとり、最大限努力していくと言うのが現在のさとうきび安定化対策に対する対応姿勢でございます。

経済課長 行政としては担い手農家の育成、それと認定農家の育成、あと一つは農業法人等の育成等に力を入れていき、さらには生産者の取りまとめをするJAの営農活動も非常に大切かと考えております。

ハルク二議員 国から課されているさとうきび増産計画について、村行政の役割としてどのように考えているか。

経済課長 沖縄県で、さとうきび増産プロジェクト会議が設立され、その中で各市町村の役割、製糖工場、中部さとうきび協、営農センター、農業共済、県の農業改良センター等が各々の役割を確認しております。



いじめと教育相談員

仲 眞 功 浩 議員

仲眞議員 本村の学校におけるいじめの状況と対応について伺います。

教育総務課主幹 小学校1件、中学校五件の報告が十一月現在でありました。その中の一件で、被害を受けたお子さんの方が不登校状態に入り、教育相談室に通っております。ただ、教育相談室は週三回、午前中の開設し
仲眞議員 これは大変深刻な問題だと思います。私は各学校に教育相談員

を一人置かないといけません。いじめがないかと思いますが、どのような計画をしているのか。

教育総務課長兼生涯学習課長 いじめ等による不登校関係は大変問題になっております。以前やっていたように教育相談室の週五日開設の復活を要求していきたいと考えております。

放課後児童クラブ&子どもプラン

仲眞議員 放課後児童クラブの取り組み状況と平成十九年四月からスタートする放課後子どもプランの推進への取り組みについて伺います。

福祉保険課長 放課後児童クラブの取組み状況は、小学校の余裕教室がないということと現在設置されていません。放課後子どもプランの推進については平成十九年度開始に向けて、資料及び情報収集をしているところであります。

仲眞議員 放課後子ども

プランについては、必要人員の確保、実施に向けた諸準備が各県知事、市町村長に要請されておりましたが、それについて村長は承知しているかどうか伺います。

村長 平成十九年度から開設するよう人材の確保が必要であるということ担当課から受けております。

仲眞議員 平成十八年十一月二十二日に「教育再生会議」から「補助金も出します、地方の負担分は交付税で処置します。取組みが遅れないように人選を急いでください。」との通知が出ています。村長、この辺は大丈夫ですね。

村長 いじめの問題、今の子供を取り巻く状況からして、これはぜひ実行に移したいと考えております。

仲眞議員 取組みがোকれたために実施できませんでしたでは許されません。村はしっかり取り組んでいただきたい。



吉の浦運動公園の管理

宮 城 重 夫 議員

シゲオ議員 吉の浦運動公園の管理が十分でないと思いませんか？

村長 草刈り人夫も徐々に減らして現在は夏場に二人、冬場に一人の形で琉球大学の学生さん達とか村内外からのボランティア活動による除草作業もあります。財政事情の関係でその他でも手薄になってきている事実は認めざるを得ません。

教育課長兼生涯学習課長 非常に範囲が広すぎて、草刈りが追いつかない状況です。特に夏場は草が

伸び放題だと思います。

シゲオ議員 公園内の子供用遊具、運動設備等の安全点検はどうなっているか、又遊具や運動用具等の充実を図るべきだと思いますか？

教育課長兼生涯学習課長 安全点検は適宜やっておりますが、危険な状況ではありませんので当初予算、九月、十二月と修繕、撤去の予算要求をしました

が財政難で予算がつかない状況です。子供用遊具や運動具等の充実、計画的、年次的に補助メニュー等を勘案しながら対応したいと思えます。

災害緊急避難道路新設

村長 国道三二九号に対して緊急避難道路の新設は必要と思えますが県の説明会、協議会等で県道をつくる場合に復旧の為に資材を運ぶ仮設道はつくるが普通車は通行出来ないとの事でした。

シゲオ議員 平成十八年六月の大雨で県道、村道が長期間にわたり不通で上地区地域住民が日常生活で大変不便をいられています。不便解消に向けて災害緊急避難道路の新設の考えはないか。



準要保護世帯への給食費の打ち切り



比嘉明典 議員

比嘉議員 なぜ準要保護世帯への給食費の措置がなされていないのか。

村長 給食費については、平成十七年、十八年度予算計上することができなかったが、平成十九年度は何とか給食費の予算計上して行きたいと考えている。

比嘉議員 準要保護世帯に対する給食費の補助費のない市町村はあるのか。

教育総務課長 沖縄県で与那原町が五十%減額、うるま市二十%減額、中城村がゼロです。他市町村は全額支給されている。

比嘉議員 平成十八年度において準要保護に対す

る補正予算措置を行って行く考えがあるのか。
村長 教育長や給食センター所長、そして給食費の納入率の状況等も勘案して答えを引き出して、それに対応してまいりたい。

土地改良区内の農道整備と管理

比嘉議員 当間土地改良区内の農道整備計画を検討しているのか。

建設経済課長 農道整備・管理につきましては、製糖時期等が間近になりまして、わだち等の修復、排水路の整備も含めて同じく村道と一緒に進めております。

比嘉議員 当間土地改良工事が完了してから七年も経過しております。農道舗装率について伺います。

建設経済課長 本村の農道は一四五本で総延長四万二、二八一メートル、舗装延長一万五千五百メートルで舗装率二八、一%、当間地区につきましては農道が整備されたのは一本しかございません。

比嘉議員 当間土地改良区には農道整備も一本で工事完了して七年たつてもほとんど整備されない

状況である。その事業格差についてどのように思うのか。

村長 事業格差を聞いて感じるのとは終わってからの当間地区が七年、和宇慶地区は終わって二二年というその経過の差が一つとして現れていると感じています。

比嘉議員 当間土地改良区内での農業振興事業について平成十九年度以降の事業メニューが予定されているのか。

建設経済課長 当間地区においては、平成十九年度以降の事業を計画中である。事業期間は平成十九年から平成二十五年までを計画している。

比嘉議員 平成十八年度までに和宇慶地区への投資額で十四億円、当間地区へ四億円、約十億円の格差がある。当間地区への今後の事業振興計画の決意は。

村長 結果として十四億円と四億円の差が出ておりますので、そのことも勘案した上で基盤整備事業については常に念頭に置いて進めていきたいと考えております。

道路行政



與那覇朝輝 議員

與那覇議員 中城村の道路の種類、総延長キロ数等の現況はどのようになっているのか。

建設経済課長 現在国道三二九号の延長キロ数が七、五〇〇m、県道は一三、一一八m、一級村道一三、一三七m（整備率六三、五%）二級村道二二、四八〇m（整備率四五、七%）その他村道五四、六二二m（整備率二七、九%）となっている。

改良率は類似団体より低い。舗装率は上まわっている。

與那覇議員 道路の維持管理費はどのようになっているのか。

建設経済課長 平成十八年度は合計で五百五十万円となっている。内訳は除草等のための委託料百

万円、重機の使用料等百五十万円、補習工事費二百五十万円（五十万円は補正増）、砂バラス等原材料費百五十万円となっている。

與那覇議員 村道の原状は草でおおわれたり、雨水で流されたりで道幅が狭くなり、交通事故も心配される状況の所もあるが追加の補正は考えられないか。

村長 村道の維持管理だけに限らず、吉の浦公園や中城公園の除草作業費などもすべて圧縮されている。現在の苦しい状況を切り抜けるための苦しい措置であることを理解してほしい。

與那覇議員 成田山より国道に出る交叉点の朝夕の渋滞対策はどのようになっているのか。

建設経済課長 昨年六月の災害発生後、国道侵入車輛のための青信号は二十秒延長されている。それ以上の延長は他の信号機とのバランス上、難しいことである。仮設

道路については工事用車輛のためには認められても一般車両のためには認めてもらえない。

與那覇議員 村道認定の基準や条件はどのようになっているのか。

建設経済課長 道路法第八条に規定されており、その一点目は、村内に存する道路であること、二点目に土地利用計画、公共性、公益性が高いと判断され議会で認定決議を経たものとなっている。

與那覇議員 中長期的な道路整備計画はどのようなものになっているのか。

建設経済課長 現在六路線の整備計画を県に提出している。一番目は大瀬線（登又）、二番目は中城跡線、この二件は現在進行中です。三番目

和宇慶南上原線、四番目当間登又線、五番目北上原若南線、六番目に伊舎堂仁原線となっている。三番目から以降の道路については、まだ具体的計画は策定されてなく、基本構想でありさらなる検討を要する。



河川整備、維持管理状況

新垣博正 議員

博正議員 伊集地内後川維持管理状況は

経済課長 平成十三年、台風災害により同じ河川を整備をする。

博正議員 多自然型工法により金網のすき間より雑草等が生え草刈機が使用できず、除去作業が困難な状況と聞くが。

経済課長 国の方針による同工法で整備。以後除草作業がやりづらいことは承知している。今後、側面のコンクリート敷き工事が可能か検討したい。

博正議員 普天間川沿い登又、新垣間の河川管理道路を村道認定の要望がある

あると聞くが。

経済課長 要望はある。公益、公共性があれば認定したいが、現時点で土地利用計画等総合的に判断して認定は出来ない。

博正議員 自治会長など地域の代表者から請願され、災害時、県道のバイパス機能、不法投棄の未然防止、そして認定後の開発用地としてのメリットは大きいのでは、前向きな計画を要望する。

国民保護協議会条例

博正議員 有事の際の住民避難計画策定が実際可能か。「備えあれば憂いなし」とするとなかなか、住民側の視点でなく、作戦行動遂行の自衛隊、在日米軍の備えと指摘される意見もあるが、沖縄戦を体験した県民であるからこそ慎重であるべきでは、国、県で決められたから流れ作業的につくるでは安易すぎないか。

総務課長 第三者諮問し意見を求め、消防庁モデル、市町村国民保護モデル計画等に基づいて策定

茨城県旧大洋村の健康づくり事業

博正議員 石津政雄元村

長講演会を聴いての感想及び本村で生かせる取り組みがあれば伺いたい。

村長 過疎化、高齢化が進んでいく中で医療費を削減していく取り組みに非常に感銘した。今後見習っていきたい。

博正議員 医療費の増加、政策的に予防事業を図る必要があると決算議会において常に指摘されているが、旧大洋村のように実年齢七一歳、体力年齢五八歳というように、健康住民を増やしていく必要があると考えるが、計画的取り組みを伺いたい。

福祉保健課長 担当者とも十分協議し、単発的な保健事業から通年で蓄積できる事業を検討している。

プールの建設計画



安里ヨシ子 議員

ヨシ子議員 教育委員として義務教育上、プールをどのように位置づけて、いますかお聞きします。

教育長 水泳は、子供達の体力づくり、周囲を海に囲まれた沖縄ですので安全確保、スポーツとして有効です。

教育課長 村の長期計画、三年ローリングの中に平成二十年までに建設したいと、財政も含めて要求しています。教育委員会としてぜひ建設したい。

ヨシ子議員 平成十四年の九月議会で管理棟の上

にプールを建設との答弁でしたが、構造的に大丈夫か。

教育課長 管理棟をつくる時、建設場所を確保する意味で専門家に構造計算をお願いしているので大丈夫です。

ヨシ子議員 建設費はいくらぐらいか。

教育課長 一億二千万程度です。

ヨシ子議員 中部の中学校でプールがないのは中城中学校だけ。教育の一貫性という面から大きな問題、本来受けるべきサービスが受けられない中城の子供達は大きな損失を受けている、子供達一人一人が輝く政策を進めたい。

子供の交通事故

ヨシ子議員 中城小学校前バス停で起こった交通事故の経緯と現在の状況について伺います。

教育総務課主幹 四年生の女の子で平成十八年十一月三十日五時半、国道三二九号線中城小学校前横断歩道を渡っている途中ワゴンタイプの車バンパーの方に持ち上げられ

道路に振り落とされ転倒、十二月六日現在、意識が戻っていない。

ヨシ子議員 小学校前に歩道橋の設置についてのお考えは。

住民課長 南部国道事務所に要請していきたい。

ヨシ子議員 屋宜フクフクハウス前十字路信号機の設置を要請していく必要があると思う、村当局のお考えは。

住民課長 指摘の場所は小中学校生の登下校に使う道、宜野湾署管内で年二基分しか設置できないが村長名で要望書を出します。

ヨシ子議員 中城小学校、正門前の横断歩道は段差があつてあぶない、バリアフリー化した方が良くと思います。

建設経済課長 状況について十分把握している。横断歩道の白線が引かれていないにもかかわらず、切り下げがやられてない、平成十八年九月の補正予算への要求をしておりませんが、予算がついてない状況です。



県道29号線の幅員 拡張要請

仲 座 勇 議員

仲座議員 西原町坂田交差点から上原交差点までの区間の延長約三千二百メートル、四線で幅員三〇メートル、この道路を南上原から登又まで延長要請するお考えがありますか伺います。

村長 昨今の県道二九号線の通過車輛の増加と交通渋滞の緩和対策等を踏まえた御質問かと思えます、現在推進中の区画整理事業とのかかわりかと思えますので都計課長、建設課長に答弁させていただきますかと思えます。

建設課長 中部土木事務

所の計画として当面変更の計画はないという返事をもたらしております。

都計課長 区画整理事業の区域で全体計画に影響が及ぶ、現時点では厳しい状況です。

仲座議員 西原町では区画整備の計画の段階から道路拡張が計画されていた、中城村は計画の弱さがあったのではないですか。

村長 区画整備事業計画変更にかかわると大きな他の問題に波及するおそれがあることとなり、この辺は慎重に構えないといけないのではないかと。

仲座議員 県によれば平成四十二年まで変更計画はないという事ですか？

建設課長 平成四十二年までの今の状態ではいけなないと、それかわる道路としまして、南上原区画整理地内を縦断して和字慶の方に降りる道路の要請をやっております。道路幅員の都計決定を県の方でやってしまうと土地利用について非常に大きな支障が出てきます。



県道29号線沿イラスト (歴史の道)

仲座議員 南上原地区においても大刑産舗の進出、区画整備の進み具合から発展が予想以上だと考えられます。早めに幅員の拡張を要請していただきたいと強く要請します。

村長 長期的展望に立つて計画をしなくちゃならないという御指摘に対しては全くその通りだと思います。御提言を心に置いて行政を進めさせていただきたい、そういうふうに考えております。



幼稚園の預かり 保育

新 垣 光 栄 議員

光栄議員 九月の議会で取り上げた幼稚園の預かり保育について、四月から実施ということで、皆さんの関心が高く期待しております。それを踏まえて実施概要についてお伺いします。

教育総務課主幹 預かり保育時間は午後一時～午後六時まで、保育料は五千円、定員は各園三十名。

給食センター所長 昼食は、学校給食で対応することが可能であります。

光栄議員 なぜ定員三十名に限定されたか。

教育総務課主幹 本来ならば預かり保育は二十名ですけれども、一人保育士を雇用しまして対応し三十名といえました。

光栄議員 三十名という枠が広がったことはとてもいいことだと思います。

いことと思えますが、安全に対する対応はそれで十分なのですか。

教育総務課主幹 新たに一人を追加することで、一人当たり十五人以下になるので、理解していただきたい。

南浜の排水路計画

光栄議員 計画状況と実施予定について。

建設経済課長 事業採択され年度内に発注をやっていきたい。

光栄議員 予算措置が済んでいるのに、なぜ今回の補正予算で、請負工事金額が減額になっているのか。

建設経済課長 今の陣容、工事担当では排水路の管理までできない。

光栄議員 今、人員が足りないという課長の回答がありました。高額の補助の事業決定がなされているのに人員が足りないから執行できないという面と、事業実施したいのに予算がつかなくてできない面との矛盾があり、各課と調整して施策の見直しができるのか。

村長 事業は延長していきすけれども、推進していくことには変わりありません。皆さんのご理解していただきたい。

光栄議員 排水路の浸水等の被害のあるところに職員がいなくて、工事ができないという事は、大変な問題だと思います。今決まっている事業を早期に施行

できるよう執行部と協議していただきたい。

村長 その事業がスムーズに進行できないことに対するご指摘だと思いますので、推進していきたい。

発電所建設

光栄議員 工事の進捗状況および今後の予定、課題についてお伺いします。

村長 着工が来年五月に予定、平成二十二年に一号機が運転開始する。工事中または運転開始後の公害防止や環境保全ということに大きな課題がある。

光栄議員 工事中の協定書・覚書、環境保全計画協定書はどのようなになっているのか。

村長 協定書が結ばれたからうまくいくというものでもないわけですから、その都度関係者が誠意を持って対応をすれば可能であると考えております。

光栄議員 言った、言わないをなくすために、協定書、覚書等を交わすのであって、協定書をちゃんと結んで仕事をやって頂きたい。

村長 あらかじめ協定書をしっかりと結んでおくことが大事であることはおっしゃるとおりであります。

※他にも地元企業育成、新交付金のソフト面への活用、コミュニティバスの運行についても質疑がございました。



観光振興

浜田京介 議員

浜田議員 世界遺産という大きな宝を持つ我が中城は、観光客誘致に向けた施策を展開していくべきだと考えるが、観光収入増につながる施策及び数値目標はどうなっているのか。

村長 目下、観光振興のための方策、検討を進めており、残念ながら浜田議員御質問の数値目標を提示できる状況に至っておりません。

浜田議員 もっと真剣に観光振興に力を入れていただきたい。例えば、

企業誘致

浜田議員 本村へ企業進出を促進するため、村としてはどのような企業支援策があるか。

建設経済課長 ご指摘の雇用促進等に対する村の施策はありません。

浜田議員 何もしてこ

観光振興

村長 浜田議員おっしゃるとおり、役場内に観光窓口を設置することが重要であるということと考えております。

修学旅行生を対象にした施策は考えられないか。

村長 修学旅行生に供する宿泊施設をつくれなかなと考えております。

浜田議員 村長、箱物を作る発想しかできないのか。それよりも民泊事業をやってみてはどうか。一人一泊一万円ぐらいだと、農家の方々ととつても、ちよつとしたボーナスになると思いますよ。そのためにも窓口になる観光課を設置したらどうか。

福祉保険課長 二十二名、一億四千五百万円です。

浜田議員 患者のためにも、村の財政的にも、健康保険証に臓器移植の意思表示欄を設けることができないか。

福祉保険課長 平成二十年度までに設けたいと考えています。

臓器移植

浜田議員 臓器移植を必要とされる透析患者数と、村の単費として年間どれくらいのお金が出ているのか伺います。

なかつたわけだから、これからやっていきましよう。企業の皆さんに儲かってもらって、中城にたくさん税金を落としてもらうために、企業進出、雇用促進事業をすすめていきましよう。

平成19年第1回3月定例議会（3月9日～3月29日）

議案第18号 **可決**

平成18年度 一般会計補正予算（第5号）

補正額：1億1,951万8千円を減額 総額：50億1,480万6千円

議案第19号 **可決**

平成18年度 国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

補正額：4,545万1千円を増額 総額：19億3,882万4千円

議案第20号 **可決**

平成18年度 老人保健特別会計補正予算（第2号）

補正額：5,227万4千円を減額 総額：13億1,601万6千円

議案第21号 **可決**

平成18年度 公共下水道特別会計補正予算（第3号）

補正額：355万7千円を減額 総額：3億3,907万3千円

議案第22号 **可決**

平成18年度 土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

補正額：21万6千円を減額 総額：10億7,692万6千円

議案第23号 **可決**

平成18年度 水道事業会計補正予算（第3号）

補正額：868万5千円を増額 総額：5億5,645万5千円

議案番号	議案名	可・否
議案第1号	中城村監査委員条例の一部を改正する条例	可決
議案第2号	中城村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	修正可決
議案第3号	中城村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第4号	中城村現業職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第5号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	地方自治法の一部改正及び課の統廃合に伴う関係条例の整備に関する条例	可決
議案第7号	中城村心身障害児適正修学指導委員会設置条例の一部を改正する条例	可決
議案第8号	中城村都市公園条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	中城村学習等共用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	中部広域市町村圏事務組規約の変更	可決
議案第11号	沖縄県市町村自治会館管理組規約の一部を改正する規約	可決
議案第12号	沖縄県市町村総合事務組規約の一部を改正する規約	可決
議案第13号	沖縄県町村交通災害共済組規約の一部を改正する規約	可決
議案第14号	沖縄県介護保険広域連合規約の変更	可決
議案第16号	中城北中城消防組規約の一部を改正する規約	可決
議案第17号	中城村北中城村清掃事務組規約の一部を改正する規約	可決
議案第30号	中城村水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第15号	村道大瀬線橋梁整備工事（下部工）請負契約	可決
議案第31号	南上原地区坂田線整備工事（18-9工区）請負契約	可決
議案第1,2,3号	教育委員会委員の任命	承認
請願第1号	中城村自治会長事務委託手当削減の撤回に関する請願	採択
報告第1号	平成19年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告	—

平成19年度中城村一般会計予算



総額 44億9,476万1千円

- ・前年度比0.95%、4,212万3千円 増の総額44億9,476万1千円の平成19年度一般会計予算案賛成少数（賛成5,反対10）により否決された。
- ・予算が否決された主な理由は、「会計年度を通じて必要な義務的経費が確保されてなく、補正ありきで予算の原則を逸脱している。」ためである。
特に、学校教育関係の高熱水費の不足が著しく、予算の体をなしていないと指摘された。

議案第25号
可決

平成19年度 国民健康保険特別会計予算

総額：20億4,344万1千円 対前年比：2億4,699万4千円の増額

議案第26号
可決

平成19年度 老人保健特別会計予算

総額：13億6,946万9千円 対前年比：2,933万1千円の増額

議案第27号
可決

平成19年度 公共下水道特別会計予算

総額：3億996万1千円 対前年比：2,929万円の減額

議案第28号
可決

平成19年度 土地区画整理事業特別会計予算

総額：8億262万6千円 対前年比：2億5,514万9千円の減額

議案第29号
可決

平成19年度 水道事業会計予算

総額：7億5,237万5千円 対前年比：2億1,124万7千円の増額

一般質問

平成十九年
三月定例議会

待機児童の解消



浜田 京介 議員

浜田議員 待機児童をどう解消していくのか。

助役 第一、第二保育所の統合、政策も踏まえて対応していきたい。

浜田議員 そんな将来の話ではなくて、現状をどう打開していくのかを聞いてるんです。○歳児については、一人あたり十八万円の措置費があるのだから、保育士の問題は解決できるのではないか。

村長 保育スペースの問題も含めて、前向きに検討していきたい。

認可保育園への助成

浜田議員 県では認可保育園への助成増が採決される予定だが、本村もそれに準じていくつもりはあるのか、伺います。

村長 総合的に判断して、前向きに検討していきたいと思えます。

業者指名のありかた

浜田議員 受注業者が一括下請負をやる、いわゆる丸投げについて村当局としては認識しているのか。

助役 耳にするとところで、丸投げがあるそうだというような風耳は聞いております。

浜田議員 一定金額以上については、名義借りを防ぐために、三ヶ月前雇用証明書を添付させる等を義務づければ、丸投げを防げると思うが、村長の考えは？

村長 県の示す、工事金

雇用の促進

浜田議員 本村では完全失業率が一三、一％と県下でも七番目に高い数値だが、今後どのように雇用機会を創出していくのか。

村長 電力やサンエーへ地元優先の採用をお願いしております。

浜田議員 お願いではなく、何名採用しますと契約書に入れさせるぐらいの交渉力を身につけて頑張ってください。

※他に、退職者医療制度や、南上原土地区画整理の保留地販売について質問がありました。



仲良くハイポーズ！



村道新設の件

仲 座 勇 議員

仲座議員 和宇慶から南上原線、当間から新垣線の村道の新設の件で伺います。

区画整理事業 保留地の面積、**仲座議員** 保留地の面積、**都計課長** 未整備につきまして六十七%、面積は五万六、九四一平米が未整備ということですが、**仲座議員** 村長、率直に何年ぐらいかかるかお答えいただけませんか。

単価の設定には不動産鑑定等をもとに評価委員の意見等を参考にしている。**仲座議員** 保留地の面積、トータル何パーセントですか。**都計課長** 未整備につきまして六十七%、面積は五万六、九四一平米が未整備ということですが、**仲座議員** 村長、率直に何年ぐらいかかるかお答えいただけませんか。**村長** はつきりとした年度は申し上げられません、手法も変えて保留地販売に全力を尽くしてまいります明確に何年までに事業が完了するとお約束できないことをお許しいただきたいと思えます。**仲座議員** 思い切り借金の解決策はないと思われませんか。早めに検討していただきたい。**都計課長** 平成十九年では補助事業は完了、公営企業債という起債が事業費の主価になります。

仲座議員 事業計画の作成及び地元の説明会の件**都計課長** 各班ごとに説明会を設定し、自治会長と相談しながら進めていきたいと思う。

仲座議員 公園整備の件で優先順位をつけて一カ所ずつ整備し、特に公民館前を早めに検討してほしい。

村長 特に公民館前の整備については自治会長初め要請文をいただいております、よく承知しております。簡便な整備でも一歩でも半歩でも前進できればと思っております。**仲座議員** 区画内の下水道計画の件について。

都計課長 十九年度で事業認可、二十年度から工事着手して一部供用開始をしながら二十七年で下水道事業も完了する計画です。

※他に駐車禁止の件もありました。



各種団体を育成支援し村祭りを

新 垣 光 栄 議員

光栄議員 各種団体の活動支援をどう認識し、補助金をどの様な基準配分を行っているか？

村長 大変厳しい財政状況下において削減措置をせざるを得なくなりました。組織については、中身の詳しいところまでは把握しておりませんので、その配分は一律削減という形をとらざるを得ない。

光栄議員 各種団体が今、補助金の削減等によって人材・リーダー育成ができず、活動自体が縮小傾向にあります。このような状態でリーダーを育てていくために、どの様な政策を取っていくか。

光栄議員 組織活性化のために、村祭りも必要じゃないかと思えますが？

村長 まったく同感であります。

か？

生涯学習課長 結局トータル四十%の削減によって研修を削らざるを得ない状態であるが、今後育成のためにぜひ復活してほしいという要請は受けているので、いろいろな角度から工夫をしてリーダーの人材育成を検討していきたい。

光栄議員 村長の公約事業で村民の意見を反映させ、つくった人材育成中城とよむ塾があると思えますけど？

村長 リーダー育成のために再びとよむ塾を活性化させようという話になれば再開したい。

光栄議員 組織活性化のために、村祭りも必要じゃないかと思えますが？

村長 まったく同感であります。

四期目の出馬

光栄議員 来年六月に村長選が行われますが四期目の出馬についてお考えを伺います。

村長 まだまだ早いんじゃないですか。村長選に出馬表明したのは、十ヶ月前です。まだ、私自身の後援会とも話をしていない状態で、しばらくお

待ちただけかもしれません。

光栄議員 地方分権に伴い、首長権限が増大するため、多選制限をしようとの動きがありますが？

村長 全国的に今、多選について、議論・問題になっていないがなぜ、多選が悪いのかはまだ、私自身は判断しかねております。

光栄議員 入札汚職や裏金問題など不祥事が相次いでいるが多選の弊害について、どのような考えか？

村長 これは最終的にはその人間の問題になるんじゃないかなと思います。**光栄議員** 村長の政策を見ましたら十項目のうち実現しているのは二項目です。残りの政策をどのように進めていくか伺います。

村長 今年は地すべり対策早期復旧工事と発電所の二点に絞って今年は一生涯懸命やるのみだと申し上げます。

光栄議員 村長の出馬する、しないによって動きが変わると思えますので、表明を早めにお願ひします。



発電所周辺における地域振興計画

宮城治邦 議員

ハルク二議員 久場、泊地区における地域づくり構想の基本理念として、市街化編入区域調査計画が策定されましたが、法的な条件整備をクリアして、市街化編入の許可認可が受理されるのは何年度か。又、事業主管課の体制は万全か。

都計課長 平成十八年度に都市計画法に基づく五年ごとに行われる都市計画基礎調査が行われて国、県、村が協議を重ねまして、平成二十年度に開催されます沖縄県都市計画審議会を経て、都市計画決定、告示が行われる手順になっております。都市計画課全員体制で臨む必要があり、そのように体制を整えていきたいと思っております。

ハルク二議員 区画整理事業を導入する場合に地権者の心配は土地の減歩負担だと思いが、減歩率の予想は。又、減歩を低く抑える制度として交換金制度があると聞いておりますが、活用できる可能性は。

都計課長 公共減歩、保留地減歩合わせて、現時点で四三％と言う数字が示されております。交換金制度につきましては今後、県の助言等を受けて、対応策を検討していきたいと思っております。

ハルク二議員 計画実現に向けて、地域住民の合意形成、沖縄県関係部局期間との協議等、都市計画決定に向けた取組を適切に進めて行く必要があるかと思いますが、村長の決意をお伺いします。

村長 村の進める事務事業はすべて、月2回の定例の庁議でもって各課長の連携を強化し、情報を共有して、全庁体制で取り組むべき問題については、その場で意思確認をしております、全庁体制で連携を密にしていきたいと考えております。

公共施設の維持管理費の

ハルク二議員 財政が厳しく学校関係の光熱費が三八％も減額され、学校の管理運営が心配される中、役場庁舎を始め各施設の空調運転をどう考えるか。

総務課長 今年六月半ば当たりから運転を開始し、室内温度も二七度か二八度に設定して行きたいと思っております。

村長 予算編成で初めての枠配分方式を取り入れました。結果がそうであって、予算編成をする者として、光熱費が足りなくともいいと思う気持ちには毛頭ありませんので、その点ご理解下さい。

治邦議員 予算編成で義務経費を減額することは業務の定価にならないか危惧されます。村長は平成十九年度一般会計予算について自己採点されるか。何点をつけられるか。

村長 今度の予算編成は始めての枠配分ということで、これはお叱りを受けましたから、自分では採点は控えさせて頂きたい、非常に苦しい予算編成でございました。

保育所使用料金の値上げ



仲真功浩 議員

仲真議員 保育料金の値上げという話ですが、聞こえてきますが、そのようなことを検討されておられるのか。

村長 近隣、多市町村に比べて保育使用料が若干低めであるということのデータがございまして、近々その保育所使用料の値上げもくるんでおります。もちろん、そのときには父母の皆さんへの説明を十分して御理解をいただきたいというふうにご考えております。

仲真議員 今の苦しい事情はわかりますが、弱者

や若い親たちの負担にならないように、子育て支援も充実させながら実施していかなければならない。子育て、教育を考えれば、やはり中城が一番だと評価をされるような施策等も考えながら、慎重に検討していただきたい。

高い公共工事の落札率

仲真議員 中城村の公共工事の落札率は相当に高く、これが村財政を圧迫している要因の一つであるが、高落札率の現状をどう認識し、どう改善していく計画なのか。

助役 平成十七年度発注分の落札率は九四、八％現段階における平成十八年度発注分においては八十八、九％に低下してきている状況であります。今のところは特に高落札率と言える状況ではないかというふうにご考えております。

仲真議員 一千万円以上の中城村の公共工事の平均落札率が九十四、七％沖縄県の平均は大体八十



このネギ大きく育つかな！

五、七％であり、中城村は相対的に高いということがわかる（九十九、九％が四件）。この状況を見て改善の必要性を感じるか感じないか伺います。

村長 高いところと低いところの差が大きすぎる。改善の余地があると思っております。

仲真議員 世間一般では九十％だったら談合の疑いが濃いと言われている。村には入札制度による規程もある。コンプライアンス（法令遵守）を徹底し、疑惑をもたれないようしっかりと対応で臨んでいただきたい。

情報公開



與那覇 朝 輝 議員

與那覇議員 施政方針の中で情報公開を推進するとありますが、その具体的方策は…?

村長 昨年二十一自治会を回って村の財政状況その他諸課題の説明会を実施した。自助、共助、公助による共同の村づくり、まちづくりをするためにはどうしても情報公開が基盤とならなければならぬ。限りある財政のなか受益と負担の公平という意味でもさらに情報を公開し村民との対話を深めていきたい。

歳入不足対策

與那覇議員 慢性化している歳入不足に対する展望は…?

村長 各種行政コストの削減のため、更に行革を促進する。又、歳入増を図るため自主財源の確保に全力をあげていきたい。その点で最も期待しているのは吉の浦発電所の立地で本村にとっては画期的なことだと思っている。発電所を核とした関連産業、なかでもガスや自然発生する冷熱等の副産物を生かした農業、水産業あるいは又、倉庫業などの誘致に大きな期待を寄せている。南上原における各種企業や住民の増加も含め課税客体が増えていき、財源も明るい見通しがついてくるものと思う。又、内部においては課税課に職員を増強し、課税客体の確実な把握に努め税率の引き上げを図っていく。

與那覇議員 平成十八年度の経常収支比率の見通しは…?

企画課長 昨年度の九四、八%を上回るものと認識

村道中城城跡線

與那覇議員 中城城跡線の現在の進捗状況と今後のスケジュールは…?

建設経済課長 調査、測量設計は予定通り三月中旬で完了予定です。スケジュールとしては今年度から物件調査や補償、用地の買収が二十一年度まで続き、二十一年度からは道路工事も始まり二十三年度で工事完了予定となっている。

與那覇議員 公園入口近くの駐車場周辺や村道沿線の活性化プランは検討されているか。

村長 周辺の活性化についてはまだ具体的に検討されていない。道の駅等の事業が導入できたら地域の皆さんと相談しながら進めていきたい。

建設経済課長 駐車場は県営であり、県との調整も必要となってくる。

※その他県営中城公園整備事業に関する質問がありました。

道路行政と災害



喜舎場 健 司 議員

喜舎場議員

我が中城村の東西を結ぶ県道三十五号線が、昨年六月に発生した、土砂災害によって崩落し、村道坂田線とともに寸断され、交通面に大きな支障をきたしている。全面復旧の予定が平成二十年九月となっており長い年月を要します。村長が県に対し、早期の復旧と仮設道路の要請をされておりますが、県の対応は。また宜野湾市と直結した新設道路が必要だと思いが、村長の所見を伺いたい。

村長 県の対応として「何

よりも安全第一であり、絶対安全だという保障がない限り、生活道路や通学道路の設置は現時点では無理がある」との回答であった。また宜野湾市と直結した東西連絡道路の開設については「将来の交通量や地域開発の動向等を慎重に見極めながら必要性、緊急性、財源の確保など今後の検討課題と考えている」と、実際に平成十一年から今日まで同じ回答が繰り返されている状況であり、今後

も粘り強く働きかけていきたい。

喜舎場議員

上地区、特に新垣と北上原の住民にとっては、迂回を余儀なくされています。そのことによつて発生する経済負担も少なくないと考えているが、負担軽減策についての考えはないか。

助役 バス運行の面で県と交渉したが費用面で村負担が大きく今後は村コミュニティバスの利用等も合わせて検討していきます。

喜舎場議員 村民税の軽減措置についての考えはないか。

税務課長 今、税法上での法律がないので出来な

村長 今のところは検討の域は出ないとしかお答えできません。

喜舎場議員 復旧工事期間、一年九ヶ月の間には雨期や台風もあり、今の迂回道路が崩落することお考えられます。道路行政の観点から言えば本村は、まだまだ不十分であり、今後も原状をつぶさに訴えていくべきだと思いますが。

村長 仮設道路の件も中部土木事務所と文面の調整をしながら上の方へ上げていくという事は、つと連携はとっている。また東西道路についても中部市町村会でも要請していくことを確認している。道路行政については今後とも強く要請をしてまいりますとお誓いいたします。

喜舎場議員 この災害の記憶が生々しく残る、今のチャンス逃さないように粘り強く要請活動を続けていただきたい。



中城城址公園内の 無縁仏の整備

比嘉明典 議員

比嘉議員 無縁仏の整備については二回目の質問になりますが、前回の質問で早急なる対応を検討したいと答弁しており、すがその後の対応は。

村長 メモリアルパークから見積書を六百万円を出させただけで財政難の理由から何ら検討もされていません。一度検討をさせて頂きたい。

比嘉議員 県営公園の整備計画の中で無縁仏の整備ができないのか。

村長 中城公園整備事業の中で中部土木・中城村・

北中城村の三者連絡協議会をもっておりますので、この中で無縁仏の問題を取り上げてみたいと考えている。

比嘉議員 いつまでに無縁仏を整備していくのか、その時期は。

村長 三者協がもたれる平成十九年度の最初の日にこの問題を議題にします。メモリアルパークとの交渉も、一つの選択肢として二段構えで進めてまいりたいと考えている。

塵芥処理場 青葉苑

比嘉議員 青葉苑が操業し五年が経過しておりますが、関係自治会への地域支援策はどうなっているのか。

村長 清掃事務組合でも真剣に討議して両村で青葉苑の地域支援策として、両村から資金を捻出してそれで地域還元策を講じなければと思う。北中城村ともじっくり話し合いをしていきたい。早速テーブルに着いて話し合いを進めなくてはならない。そうでないと次の段階、最終処分場の問題にもまた間接的影響が出るので、

この点私も強く認識しており、早めの地域支援策を考えて行きたい。

準要保護の給食費に係る扶助費

比嘉議員 平成十九年度予算では給食費総額の三十%予算計上されておりますが、三十%の補助金でいいのか。

村長 平成十九年度は三十%補助で教育費の方で計上しております。次年度は後退することなく、せめて五十%に引き上げられるよう努力する。

比嘉議員 準要保護の給食費について五十%に引き上げたいと答弁されておりますが、満額補助を計上できないのか。

村長 準要保護家庭のことで心を痛めております。せめて五十%には引き上げていくように、最大限努力をしていきたいと考えています。

※その他
①村道泊浜原線改良工事復旧②財政確保についての質問を行っております。



村長三期間の 選挙公約

新垣博正 議員

博正議員 公約達成度の自己採点は、明確に点数で答弁いただきたい。次に残された基本政策の実現見通しは。

村長 自己評価は非常に大きなことと認識する。強いて言えば、四年毎の投票総数と受け止める。あと一年以上任期があり、基本政策は現在進行形で日々精力的に取り組んでいる。

博正議員 村民評価でなく、自己採点でと伺いましたが、答弁なく残念。実現不可能な公約は取り下げてもいいか、村民に

説明責任があるのでは。

村長 政策は次へ引き継がれていくもので、私自体が取り下げる事はない。取捨選択に迫られ、公約をそばに置いていたと言われても仕方がない。

博正議員 男女共同参画型社会の実現については如何か。

村長 役場内で女性課長が三名、教育委員二名、選挙管理委員会、農業委員会にも女性が誕生した。登用率はアップした。

博正議員 婦人連合会補助金の減額等、女性の皆さんへの地域活動支援は後退し、低迷する現状に非常に厳しい意見が聞こえてくるが、支援策を早期構築されることを望む。

財政改革

博正議員 広報誌、各課窓口封筒、公用車、ホームページへの広告を掲載する考えはないか。

企画課長 財源確保の観点から広報誌は平成十九年五月号から掲載する。ホームページについては

八十社程度の企業に広告依頼中である。更新後検討したい。

総務課長 各課調整し窓口封筒への広告掲載していきたい。公用車についても当然実施の方向で検討する。

障害者福祉サービズ

博正議員 自己負担軽減手続きで預金通帳の写しの提出があるが、個人情報に抵触するのでは。

助役 プライバシーの侵害ではないか、市町村事務連絡会等で協議し、県に問題提起していく。





発電所周辺の環境整備

安里 ヨシ子 議員

ヨシ子議員 発電所と住民地域との間の公有水面の清掃整備について保健所、中部土木、中城村で三者協議が設置されたか伺います。

村長 三者と久場、泊区民が一致して整備にとりかかる計画書ができています。

企画課長 清掃は県、電力、地域は協力しボランティアという形で区民によびかける。

ヨシ子議員 公有水面、周辺の清掃責任が明確でない。今後もボランティアを募って、清掃するつもりですか。

村長 県・電力、地域住民、村を巻き込んだ大きなスタートになる、連携を続け組織化していきたい。

ヨシ子議員 久場地先に導く流堤が計画されています。潮の入り口は整備され出口は整備されないと元のヘドロと悪臭は改善されないと考えます。泊地先の導流堤の整備計画はどうなっていますか。建設経済課長 泊側については計画されていない。

ヨシ子議員 入口は整備され、出口が整備されないと抜本的な解決にならない。

村長 環境との共生は必然的なものの周辺がそのために悪影響を受ける事があつてはならない。前向きに進めていくように検討したい。

南上原区画整理

ヨシ子議員 事業の見通しについて伺います。

都計課長 平成十八年度末で事業執行六十一パーセント、今後の事業費につきましてもは保留地処分金を主とした事業執行に

なります。

ヨシ子議員 都市化していく南上原の住民は大きな不安を抱えています。特に分校周辺は大手のスーパーができ、子供達が事件、事故に巻き込まれる心配がある。安全対策について伺います。

教育総務課長 教育委員会としても懸念の材料となっており、避難訓練、警察とのタイアップ、スクールガードリーダー等、地域の皆さんに協力をお願いしてとり組んでいきます。

ヨシ子議員 お年寄りや子供達が憩える場所や公園の整備計画はどうなっていますか。

都計課長 分校に隣接するイトカマ公園については、平成二十一年、国庫補助事業で整備計画をしています。平成二十四年から供用開始、その他の街区公園については補助事業の対象ではありませんので、予算の確保が課題です。



行財政改革の推進

宮城 重夫 議員

シゲオ議員 財源の歳入増をどこに求めて、村民へのサービス向上、行財政改革をどう進めますか。

村長 平成十九年度も引き続き集中改革プランに沿って行財政改革を進めてまいりたいと考えております。今年度から税源

移譲に対応した徴収体制の強化と課税客体の確実な把握に努め、村税、国税等の一層の徴収率向上を図ってまいります。

シゲオ議員 村長は十九年度税徴収率九十%を目

標としています。目標達成は可能と思いませんか？

助役 今回九十%を目標にということでは一名の増員、一名は賃金対応から正職員に変わりますので、それ相当強化になるものと考えております。少々

高い目標かもしれませんが、是非達成していきたい。

シゲオ議員 集中改革プランの中で経費節減のために各イベント等、全部中止でその見返りで村全体に活気がなく行政を預かる者としてその責任を問われないか。

村長 今度は祭りを展開するつもりで、今練っているところですが。

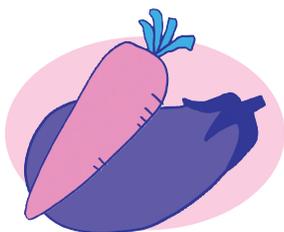
農業生産振興

シゲオ議員 将来の中城村農業振興策構想についてどうお考えですか、本年度農業施策について伺いたい。

村長 農業を抜きにしては本村の村づくりは考えられないとの認識に立っております。将来的には

農産物加工センター、あるいは農林水産物直売施設等を設置して農業の振興拠点として農業・農村の活性化につなげたい、中城村内に振興拠点は是非必要との私の構想でございます。

建設経済課長兼農業委員会事務局長 本年度の農業基盤整備は南浜、和宇慶も含め約千九百メートルを予定しています。その他農道整備、当間地区の基盤整備についても沖縄県から採択がほぼ決定との内示が来ております。本年度は安里、当間地区の排水路の整備を計画しています。



議案第32号

可決

平成19年第2回臨時議会（4月27日）

平成19年度 中城村一般会計予算

総額 45億4,990万4千円

- ・前年度比2,18%、9,726万6千円の増額
- ・3月議会で否決された平成19年度当初予算案から以下の経費等を含む、5,514万3千円が増額された。

- －学校関係の高熱水費 学校用務員の賃金
- －中学校部活指導員謝礼金
- －職員の給与及び自治会長事務委託費



議会事務局 仲村 祥子

4月の人事異動により、知名幸子さんの後任として、臨時職員採用で議会事務局に配置になりました、仲村祥子です。

一生懸命頑張りますので、ご指導よろしくお願い致します。

議員・事務局職員 伊江島・今帰仁視察&研修

平成19年1月25日に伊江村、26日に今帰仁村を訪問し、地域振興と活性化及び史跡整備事業等について視察・研修しました。



今帰仁城跡の整備計画の説明を受ける。

編集後記

今回の議会だよりを編集集中に沖縄県の梅雨入り宣言されました。村民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。「第十五号議会だより」をお届けいたします。

さて、平成十九年度の中城村議会は、かつて経験したことのない新年度一般会計予算の「否決」と言う波乱の幕開けとなりました。三位一体の改革による財政の厳しさは理解できるが、時流に適応した予算編成をできない村当局に、議会が「ノー」を突きつけたとマスコミでも大きく報道されました。改めて、「財政と予算」について考えた村民も多かったのではないのでしょうか。

雨に関し、「千天の慈雨（かんでんのじう）」と言うことわざがあります。「日照りの時の恵みの雨という意味で、心から切に望んでいたことが実現することの例え。」とか「問題解決の策や行くべき方向が分からず悩んでいるときに、解決の方途を見つけることの例え。」とか言われております。

投げかけられた現実には厳しいが、それを「千天の慈雨（かんでんのじう）」とするか、ただの「梅雨」ですみますか、今、地方自治、地方分権に対する村当局、議会、村民の認識が問われています。



仲座 勇	仲村 春光	仲眞 功浩	新垣 博正	新垣 光栄	與那覇朝輝
------	-------	-------	-------	-------	-------